



6月の講演会、定期総会のご案内

景色に彩が増しましたが、春の日差しを感じる季節とは裏腹に寒暖差や不安定な気候が続きます。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

当会では新年度の活動に向けて準備を進めており、講演会や総会に足を運んでいただきたく、ご案内をいたします。



【講演会】

今回の講演会は、がん研有明病院 乳腺内科部長 腫瘍内科医の高野利美先生をお招きし、「気持ちラクになるがんとの向き合い方」についてお話をして頂きます。

「がんになっても、がんが治らないとしても、身構えすぎず、自分のペースで治療を選び、あせらず、自分らしく生きて幸せを目指せばいい」との思いで腫瘍内科医としてご活躍されています。

がんと長くうまく付き合うためにどのような治療や生活をすれば良いか悩んでおられる方も多いかと思います。高野先生のお話を聴いて少しでもこころの緊張がほぐれることを願い、多くの方にご参加、ご視聴頂けますことを期待しております。

【定期総会】

第24回定期総会におきましては、今年度の報告と、次年度の会の運営や活動内容について提案をいたします。会員の皆様には是非ともご来場やリモートでのご参加を頂き、ご質問、ご意見やご要望を活発にお寄せいただきますようお願い申し上げます。

6月1日(日)には、例年通り、府中紅葉丘あんずまつりに参加いたします。会の紹介や子どもクイズ、パンフレットの配布等でがんの啓発に取り組みます。この度の高額医療制度引き上げ問題について当会役員の間でも反対の意をもって、動向を注視していましたが、全国がん患者連合会(全がん連)が中心に他団体とともに、署名活動や各党の議員への働きかけにより高額医療費引き上げ案は見送りとなりました。しかし今後の課題として長期療養者が安心して治療が継続できるために、今後の高額医療費制度の見直しや医療改革、社会保障の問題についても注視していきたいと思っております。

第24回定期総会・講演会

6月29日(日)

1時半開場、講演会:2時~3時半

総会:3時45分

ル・シーニュ6階 第1会議室

がん患者のサポートと経済的負担の軽減を目指して

高額療養費制度の負担上限額引き上げの問題とその動き

標準治療と医療費の現状

がん患者の中には、治療に要する費用に関して、標準治療以上の医療サービスを受ける方もいますが、ほとんどの場合は、健康保険で賄える内容のものを選び、経済的な負担を少しでも軽減することを望む方が多いと思います。

高額療養費制度の活用

今年の高額療養費制度においても、多くのがん患者がこの制度を活用しています。高額療養費制度は、一定の医療費を超えた場合、その超過分を国が負担してくれるもので、患者自身の負担を軽減する大変重要な制度です。そうした中、政府は昨年12月、2025年8月には高額療養費制度の負担上限額を引き上げる方針を打ち出していました。

その直後の12月24日に全国がん患者団体連合会は要望書を厚生労働省に提出し、高額療養費制度の負担上限額引き上げの再検討を求めました。また、メディアも大きく取り上げ、経済的負担の増加に対する治療控えの懸念や家庭・家族の問題にも大きな影響が出ることを報道しました。

その世論の高い注目度の結果、予算審議の中で与党内から負担上限額引き上げに反対する動き出て、3月の国会開催中に引き上げを見直す修正予算が組まれることになりました。

恐らく、こうした動きは政治的な判断が大きく影響した結果と推測されます。しかしながら、こうした部分に手を付ける官僚や実情を知らない議員は、単に財政的負担のひっ迫を理由に負担軽減策の一環として進めてきており、今年7月に行われる参議院議員選挙の山場を越えた後に再び負担上限額引き上げに向けた動きが、再燃する事が想定されます。

国保や協会けんぽ、健保組合の被保険者にとって、高額療養費制度は大変大きな意義を持つ制度であり、当団体としても、高額療養費制度の負担上限額引き上げには反対の立場で活動を進めて参ります。



区分	所得	月の自己負担限度額	多数回該当
ア	年収約1160万円～	25万2600円+(医療費-84万2000円)×1%	14万100円
	健保:標準報酬月額83万円以上 国保:年間所得901万円超		
イ	年収約770万～1160万円	16万7400円+(医療費-55万8000円)×1%	9万3000円
	健保:標準報酬月額53万～79万円 国保:年間所得600万～901万円		
ウ	年収約370万～770万円	8万100円+(医療費-26万7000円)×1%	4万4400円
	健保:標準報酬月額28万～50万円 国保:年間所得210万～600万円		
エ	年収～約370万円	5万7600円	4万4400円
	健保:標準報酬月額26万円以下 国保:年間所得210万円以下		
オ	住民税非課税	3万5400円	2万4600円

新区分	年収	月の自己負担ベース上限額			
		現行	2025年8月～	2026年8月～	2027年8月～
1	約1650万円～	25万2600円	29万400円	36万7200円	44万4300円
2	約1410万円～			32万5200円	36万300円
3	約1160万円～			29万400円	29万400円
4	約1040万円～	16万7400円	18万8400円	22万200円	25万2300円
5	約950万円～			20万4300円	22万500円
6	約770万円～			18万8400円	18万8400円
7	約650万円～	8万100円	8万8200円	11万3400円	13万8600円
8	約510万円～			10万800円	11万3400円
9	約370万円～			8万8200円	8万8200円
10	約260万円～	5万7600円	6万600円	6万9900円	7万9200円
11	約200万円～			6万5100円	6万9900円
12	～約200万円			6万600円	6万600円
13	住民税非課税	3万5400円	3万6300円	3万6300円	3万6300円

高額療養費制度(現行・70歳未満)

2025年度予算政府案(70歳未満)

日経メディカルより

高額療養費と受給件数はどれくらい？

令和6年度府中市国民健康保険は、直近の補正予算後の総額で242億6105万9千円。その内、保険給付費は151億3249万9千円。その中でも高額療養費は19億3649万6千です。

つまり高額療養費は、国保全体の7.98%であり、その中の保険給付に限った割合では、12.80%です。

高額療養費の受給件数ですが、令和7年度国民健康保険予算書の推定値では、31,204件を見込んでいます。

高額療養費の財源はどこから来るのか？

高額療養費の財源について調べたところ、府中市国民健康保険の予算書ではすべて都支出金となっています。しかし、都支出金の出处を調べてみると国や都の高額医療費負担金や、特別高額医療費共同事業として府中市の国民健康保険からも都に事業費納付金を収めており、そのお金も都支出金として、一部高額療養費に含まれていると言われております。

府中市議会の動き

2025年3月17日に行われた府中市議会本会議では、議員提出議案として「高額療養費制度の自己負担上限額引き上げの中止を求める意見書」が上程されました。

提案理由として、国会での審議が継続され政府からも高額療養費制度の負担上限額引き上げを凍結した内容の誠意性予算が審議されている中であるが、今年の8月には再び補正予算が出てくることが予想され、その中に再び負担上限額が引き上げられる懸念がある為、府中市議会として、今の段階から負担上限額引き上げを「凍結」ではなく「中止」を求め、被保険受給者の不安を払しょくし、療養する患者の暮らしや生活を守る為に、府中市議会からしっかりと意見表明をする必要があると述べました。

一方で、この意見書に反対する議員からは、すでに政府は本制度の負担上限額を据え置く修正予算を出しているため、市議会として改めて政府に中止を求める必要はないとの発言がありました。

採決の結果、意見酒精出に賛成の議員が14名、反対の議員が13名で賛成多数により可決し、意見書を政府及び衆参両議長に提出する事となりました。

今後の展望

府中がんケアを考える会は、引き続きがん患者の経済的負担の軽減と治療に関するサポートを強化していく予定です。具体的には、さらなる情報提供の充実や、支援策の拡充を目指しています。

また、地域の医療機関や行政との連携を深め、より多くの患者が安心して治療に専念できる環境づくりを推進していきます。私たちは、がん患者とその家族がより良い生活を送るためのお手伝いをする事を使命としています。

府中がんケアを考える会は、今後もがん患者の皆様のために、全力でサポートを続けてまいります。

(文責 稲津)

患者会より

11月17日 4人参加 役員3人

- ・手術の報告
- ・がんの痛みと出産の痛みを比べられた。話をする相手がいない。
→日記を書くとか、外へ気持ちを出すことが必要という話が出る。

1月26日 4人参加 役員3人

- 薬剤についての話が多く出ました。
- ・痛みのために薬を増やしたが便秘に悩まされる。
- ・ご自身の抗がん剤について、また心筋症だが「アブレーション手術」が今の状態ではできない。
- ・セカンドオピニオンと転院の報告。

3月30日 4人参加 役員3人

- ・副作用と対処の仕方。
- ・治療中の金銭問題、高額医療費について。
- ・手術の報告、予後順調とうれしい話。



年会費のお願い

会費振込み用の用紙を同封しています。未納の方よろしくお願いします。
恐縮ですが、振込費用は会員様でご負担をお願いします。

2025年の予定

予定変更、中止になる可能性があります。

協働まつり、あんずまつり以外はリモートでの参加ができます。ZOOM使用。お問い合わせください。

日時	行事	会場
5月25日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
6月 1日(日) 午前10時～午後4時	あんずまつり	紅葉丘第2公園
6月29日(日) 午後1時～4時半	総会・講演会	ル・シーニュ6階・第1会議室
7月27日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
9月28日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
11月23日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第7会議室 A
11月30日(日) 午前10時～午後4時	府中協働まつり	ル・シーニュ6階
12月 7日(日) 午後1時半～3時半	講演会	ル・シーニュ6階・第3会議室

編集後記

実家のある今治市が山火事になりました。あまり自然災害のないところですが山火事は人災かな。いきなり夏になってそのあとは冬！健康な人でもたまりません。かつて所属していた労働組合のパーティーで先輩から娘さんの死を聞きました。子宮頸がんで50歳。いろいろ言葉は浮かぶが何も言えず、四谷駅で別れるときに手を握っただけ。

発行 府中がんケアを考える会・会報編集部

連絡先 183-0053 府中市天神町3-7-47 武智 一雄
電話 090-7729-4429 Mail: ktakechi@fuchugancare.org